

令和 7 年（2025 年）第 1 回町田市議会定例会 質 疑 通 告 書

まちだ市民クラブ（65 分）

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P.3)	(1) 現状の社会経済についての認識について、施政方針では「物価高騰と同時に、長らく低迷が続けてきた賃金の上昇もあり、インフレが進んでいる。」としている。その一方賃金が上昇している中で、物価上昇に賃金が追いついておらず、特に現役世代の市民生活は厳しい状況にあると考える。現に町田市においても 2025 年度は、市税収入が過去最高額の 727 億円を計上しているが、物価・資材・労務費の高騰や高齢化の影響もあり依然として財政状況は厳しいと認識している。市長はこの様な社会経済状況において、将来的に自治体としてどのような市政運営が必要であると認識しているか。 また、あらゆる業種で人材不足が懸念される中で、市内事業者も事業継続が厳しいという声を聞くが、これに対し自治体の役割をどのように認識しているか。とりわけ公共工事について、物価資材高騰や労務単価の上昇などの影響が町田市でも顕著となっているが、今後の公共工事に対する考え方はあるか。				

発言 順位	1	議席 番号	2 5	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等	要 旨				
施政方針 (P. 5) (P. 7)	(2) 「町田市らしさを強みに、まだまだ多くの方々に期待をしていただき、魅力を感じていただけるようなまちづくりを進めていく」とあるが、特段 F C 町田ゼルビアの盛り上がりについては、スポーツを通じて町田を全国に広め、市民に多くの一体感を生んでいると感じる。その一方で、経済効果を最大限に引き出すという課題も非常に感じる。F C 町田ゼルビアの J 1 での活躍を鑑み町田市はどの様に経済効果を生んでいくつもりなのか。 町田市はこれまで経済効果を見込んで野津田陸上競技場に投資をしてきた。F C 町田ゼルビアが J 1 昇格し、市民の一体感や町田市の知名度向上などの効果は理解しているものの、経済効果についても調査検証し、商店街など関係諸団体とも連携し費用対効果を突き詰める必要があるがどうか。 (3) 「『(仮称)町田市子どもマスタープラン25-34』がスタートするにあたり、施策の評価にユニセフ、国連児童基金のグローバルな基準を取入れ、取組みの質を高めていく」とあるが、具体的にどの様な基準を設け、質を高めるつもりなのか。				

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 8)		(4) 東京都内でも待機児童が比較的多い町田市において、9月から予定している保育料無償化による影響をどの様に捉えているか。 現状の待機児童数や需要の上昇を考えると保育料の無償化によって更に待機児童数が膨れ上がる可能性がある。このような状況において町田市の対策はあるか。また、東京都は高校医療費無償化についても恒久的な補助制度であるべきところで期限を設けて結果的に自治体の財政圧迫となる懸念を生む。今回の保育料無償化においても期限を設ける可能性がある。東京都に恒久的な補助制度とするよう、要請していく必要はないか。			
施政方針 (P. 9)		(5) 「町田市新たな学校づくり推進計画」について、2024年度において経済・財政状況や人口統計などを鑑みて見直しを検討したが、どのような見直し内容となるのか。			
予算概要説明書 (P. 42)		また、今後一部の対象校で検討されているスクールバス導入については、どのような検討がされているのか。 これまで議論をしているように、この際、様々な市政課題に対し網羅できる様なスクールバスプロジェクトとすべきと考える。今回のスクールバスの検討プロジェクトチームについて、どのようなスクールバス導入を目指すつもりなのか、その方向性について問う。			

発言 順位	1	議席 番号	25	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 10) 予算概要説明書 (P. 44)		(6)「町田駅周辺開発推進計画」について、この計画は多摩都市モノレールの延伸の受け入れ整備の意味合いもあると認識している。以前は2032年の開通目標で町田市は進めてきたが、現状多摩都市モノレールがいつ延伸する目標で整備計画を進めるのか。 また、開発を推進する各地区の整備計画はどのようなものか。特段D地区の整備計画については、整備する施設に対し様々な方面よりご意見がきていると思うが、音楽ホールやシネマコンプレックスなどの整備をすることで決定したと考えていいのか。とりわけFC町田ゼルビアのJ1昇格に伴い関係者の中で町田駅前にスタジアム建設を望む声が多くある。こうした声に対しての町田市の見解はどうか。			

発言 順位	1	議席 番号	2 5	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 11) 予算概要説明書 (P. 60)		(7) 芹ヶ谷公園“芸術の社“について、2029年度のオープンを目指して進めるとのことだが、現在1月から着工予定であった(仮称)国際工芸美術館整備事業は仮契約した事業者から仮契約解除を申し出されている状況にある。まず、仮契約解除はどのような要因でこのような事態となったのか。また、3回の入札中止や実質3回の増額予算措置を行い、CM(コンストラクションマネジメント)を行った結果としてこのような事態となった。このような状況の中で事業者公募を行い、2026年3月からの着工というスケジュールは事業者決定も含めて本当に実効性があるのか極めて疑念を感じざるを得ない。どのようにこのスケジュール変更の実効性を担保するのか。 我々市議会としても契約議案を可決した責任があり、大変重い事態として受け止めている。今後訴訟などの可能性があることから要因などについて公での説明が出来ないとの考えに一定の理解はするものの、然るべきタイミングで然るべき情報を市議会に適宜報告するべきと考えるがどうか。			
施政方針 (P. 14)		(8) 防災について、避難施設の環境整備や情報提供強化、マンション・団地の防災対策「町田市版マンション防災」など防災力強化に努めるとあるが、自治会・町内会の加入率も年々低下し、地域の連帯性が薄れている中で、どのように地域における自助・共助を最大限に発揮していくのか。			

発言 順位	1	議席 番号	2 5	議員名	戸 塚 正 人 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
第 8 号 予算概要説明書 (P. 32)		(1) (仮称) 子ども・子育てサポート等複合施設整備等事業について、公募中止となったことによる施設整備のスケジュールや児童相談所への影響はあるのか。また、今回 C M (コンストラクションマネジメント) を行う必要性について、どの様に考えているのか。			
(P. 77)		(2) 公共施設等マネジメント事業について、「町田市公共施設等総合管理計画」及び「町田市公共施設再編計画」を同時改定するとのことだが、どの様な改定を行うのか。町田市のねらいは何か。 また、今回の予算の中で C M (コンストラクションマネジメント) を採用する案件とそうでない案件が散見され、P F I 方式による入札方法についても採用するものとそうでない案件がある。この様な対応について、どの様な判断基準により進めているのか。			

発言 順位	2	議席 番号	4	議員名	笹倉みどり (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第 8 号	歳出	1. 野津田公園 スポーツの 森整備事業 (予算概要 説明書 P. 56 ～57)	(1) スケートパーク整備について 相次ぐ公共工事の契約不調、物価高騰による工事金額の上昇もふまえ、なぜこのタイミングで利用者が限られるスポーツ施設を建設するのか、市の考えを問う。 (2) 南側入口転回広場について 受益者も、利用日数も限定的である「転回広場」として整備する理由は。 (3) 南側入口転回広場が整備されることにより、展望広場前のバスの乗降が解消されるのか緩和されるのか。市の考えは。 (4) 本整備事業により失われる自然環境の回復について市の考えは。		

公明党（５５分）

発言 順位	3	議席 番号	1 7	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 7) (P. 8) (P. 8) (P. 9) (P. 9) (P. 9) (P. 10)		(１) 子どもにやさしいまちの理念をより浸透させ、市民の 当り前の行動に繁げていくために、今後、どのような 体制で、取り組みを実施していくのか。			
		(２) 多様化する子どもの養育環境に合わせた支援のため、 児童相談所や子ども家庭支援課、教育センター、保健 所など関係機関の連携は、虐待の未然防止の観点から も重要と考えるが、今後、どのような体制を築き、対 応していく考えか。			
		(３) 今後の保育ニーズの動向を踏まえ、認可保育所を始め とした保育所等の整備運営をどのように進めていくの か。			
		(４) 今後も建設費の増加が見込まれており、こうした環境 変化の中で、今後、「学校統合」をどのように進めてい く考えか。また、「地域活用型学校」としてどのような 学校を目指し、学校統合に伴う跡地をどのように活用 していく考えか。			
		(５) 中学校全員給食の開始後、生徒や保護者からどのよう な声が寄せられているか。また、今後、中学校給食セ ンターの機能を活かし、どのように運営していく考え か。			
		(６) 学校給食費無償化により子育て世帯の経済的負担の軽 減を図るとあるが、学校教育に係る経済的負担のさら なる軽減についての考えは。			
		(７) どのように中心市街地を多くの人々にとって魅力ある まちとしていくか、考えを問う。			

発言 順位	3	議席 番号	1 7	議員名	おんじょう由久 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 12) (P. 13) (P. 14) (P. 15、16)		(8) 木曽山崎団地地区のまちづくりにおいて、どのように若い世代を呼び込み、地域と共にまちづくりを進めていく考えか。			
		(9) 市内全域でのプラスチック分別収集開始に向けて、分別協力率の向上のため、どのように啓発していく考えか。また、効率的なプラスチックの資源化を実現するために今後どのように取り組んでいく考えか。			
		(10) 市民の安全を守るため、今後、町田市はどのように防犯対策に取り組む考えか。			
		(11) 多様な主体が互いに認め合える、共生社会の実現に向けた市長の思いは。			

発言 順位	4	議席 番号	3 0	議員名	お く 栄 一 (個人質疑)
議案番号	区分	事業名 (ページ)	要 旨		
第 8 号	歳出	1. 高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業 (予算概要説明書 P. 69)	(1) 予算計上の経緯は。 (2) 予算の内訳は。 (3) 財源の内訳は。		

自由民主党（５０分）

発言 順位	5	議席 番号	1 2	議員名	石 川 好 忠 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
第 8 号		(1) 令和 7 年度当初予算について ①令和 7 年度（2025年度）の予算編成の考え方は。また町田市 5 カ年計画22－26で示した財政見通しに対する予算の進捗状況は。			
施政方針 (P. 4) (P. 7) (P. 8) (P. 9)		(1) 市政運営の視点について ①地域コミュニティのあり方について 地域コミュニティのあり方を捉え直す上での市長の考えは。また、地域活用型学校は地域コミュニティの中で、どのような役割を果たしていくのか。 (2) ここでの成長がカタチになるまちをつくる取り組みについて ①子どもにやさしいまちづくりについて 子どもにやさしいまちの実現に向けた今後の展望は。また、「(仮称) 町田市子どもマスタープラン25－34」は、どのような考え方で策定し、どのように取り組んでいくのか。 ②保育所等における待機児童の解消について 市の待機児童対策における市長の考え方は。 ③新たな学校づくりについて 「新たな学校づくり推進計画」を一部修正することとした背景と変更内容は。			

発言 順位	5	議席 番号	1 2	議員名	石 川 好 忠 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針		(3) わたしの“ココチよさ”がかなうまちをつくる取り組みについて			
(P. 10)		①町田駅周辺の中心市街地の再整備・再開発について 中心市街地の再整備・再開発にかける市長の思いは。 また、「町田駅周辺開発推進計画」における、まちのコンセプトと、まちに持たせていく機能は。			
(P. 11)		②多摩都市モノレールの町田方面延伸と沿線まちづくりについて 交通基盤の新しい姿を具体的に示すための検討についての取り組みは。モノレール沿線となる木曽山崎団地地区は、今後どのようにまちづくりを進めていくのか。			
(P. 13)		③環境負荷軽減の取り組みについて 環境負荷軽減の取り組みについての市長の認識は。今後市としてどのように進めていくのか。			
(P. 15)		(4) 誰もがホッとできるまちをつくる取り組みについて ①まちだ福祉○ごとサポートセンターについて まちだ福祉○ごとサポートセンターは、今後、地域の中でどのような役割を担っていくのか、市長の考えは。			
(P. 17)		(5) みんなの“なりたい”がかなうまちをつくる取り組みについて ①様々な主体とのオープンイノベーションについて オープンイノベーションについて、市長の考えは。			
(P. 20)		②町田市職員人材育成総合プランの取り組みについて 「町田市職員人材育成総合プラン25-29」は、どのようなものか。 人材獲得競争が激しい中で、どのように職員を採用していくのか。どのように職員を育成していくのか。市長の考えは。			

日本共産党（４５分）

発言 順位	6	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 5)	(P. 7)	(1) 「町田市のまちづくりは…人と人とのつながりを軸に、次世代につながるまちの好循環を生み出し、魅力を高め続けていくこと、このことがまちの未来の舵取りを任された私の責務」とはどういうことか。地方自治法の目的に定められた「住民の福祉の増進」に照らして説明されたい。			
		(2) 「町田市子どもにやさしいまち条例」における子どもの権利擁護のための第三者機関設置の必要性について、市長の見解を問う。			
		(3) 2025 年度から児童相談所と子ども家庭センターが連携を密にしていくというが、地域との連携をどのようにするのか、見解を問う。			
		(4) “まちだの新たな学校づくり” の学校統合が今後の象徴となる取り組みと述べているがどういうことか。市民の要望に応え、地域の学校を存続し、安全でゆきとどいた教育を目指すべきだが、市長の見解を問う。			
		(5) 「町田駅周辺開発推進計画」における 2025 年度の事業内容は何か。予測される事業の予算規模と今後の市財政への影響について問う。また、駅周辺商店街と森野住宅住民への影響と対策について、どのように検討しているのか問う。			

発言 順位	6	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 11)		(6) 芹ヶ谷公園“芸術の杜”について、2029年度のオープンを目指すとしているが、公園の自然を壊す斜面地への「(仮称) 国際工芸美術館」の整備について、いまだ市民の理解は得られていない。「計画」の見直しを求める市民の声にどのように応えるのか、市長の見解を問う。			
(P. 11)		(7) 多摩都市モノレール町田方面延伸について、2025 年度東京都と連携して行う「事業性の検証」の内容は何か。また、モノレール開業までの沿線地域の住民の交通利便性の向上にどのように取り組まれるのかを問う。			
(P. 11)		(8) 「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」の改定のコンセプトを問う。改定にあたっては、学校を残し、住民だれもが安心して住み続けられるまちづくりを基本にすべきだが、どうか。			
(P. 12)		(9) 「日常的にみどりに触れられる、感じられる環境があり、それらを整え、次世代に引き継ぐ」といいながら、野津田公園の上の原原っぱをバスの転回広場に変え、湿生植物園をスケートパークにすることは矛盾している。野津田公園の豊かな自然環境を守るために、町田市第2次野津田公園整備基本計画を変更すべきだが、市長の見解を問う。			
(P. 13)		(10) 「第3次町田市環境マスタープラン」の温室効果ガス排出量の削減目標の引き上げについて、目標値設定の考え方と町田市、事業者、市民の具体的な取り組みについて問う。			
(P. 16)		(11) 「(仮称) 町田市手話言語条例」を定める意義と、検討の進め方について市長の見解を問う。			

発言 順位	6	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 21)		(12)「公共施設の再編」の計画のうち、2025 年度に予定される事業と内容を問う。鶴川図書館を廃止し、さるびあ図書館を中央図書館と統合することは市民の要望に背くことになるが、見解を問う。また、公共施設整備における P F I 手法の活用のかえ方について問う。			

発言 順位	7	議席 番号	2 2	議員名	佐々木智子 (個人質疑)
議案番号		要 旨			
第 2 1 号		(1) 改正の目的・内容・算出根拠を問う。 (2) 被保険者への影響について問う。			
第 8 号 予算概要説明書 (P. 94) 企画費 事業・ 事務委託料 (調査研究)		(1) 目的と内容を問う。			

選ばれる町田をつくる会（４５分）

発言 順位	8	議席 番号	3 1	議員名	若 林 章 喜 (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針					
(P. 5)		(１) これからの都市づくりについて、市長の考えは。			
(P. 8)		(２) 困難を抱える子どもと子育て家庭への支援について、都立児童相談所の設置による効果は。			
(P. 9)		(３) 学校にいけない子どもたちへの支援について、市長の考えは。また、分教室型学びの多様化学校と、教育支援センターとの役割分担は。			
(P. 10)		(４) 中心市街地の賑わい空間の創出について、原町田大通りのリニューアルに込めた市長の想い、今後の期待は。また、町田駅前交流拠点「はっとまちだ」の機能と名称の由来は。			
(P. 12)		(５) 鶴川駅周辺のまちづくりについて、駅周辺の再整備でまちはどのように賑わっていくのか。また、鶴川香山園のコンセプトと、鶴川エリアの活性化についての市長の考えは。			
(P. 14)		(６) 地域防災について、市長の考えは。また、在宅避難支援については、どのような考えで取り組んでいくのか。			
(P. 18)		(７) 「オープンデータ ファクトリーまちだ」について、構築の背景は。また、どのような効果を期待しているか。			
(P. 19)		(８) 行政のデジタル化について、今後の取り組みへの市長の考えは。			
(P. 20)		(９) 未来に向けた財政運営について、どのような考え方で財政運営を行っていくのか。また、どのように未来への投資を実行していくのか。			
(P. 21)		(10) 公共施設再編について、物価高騰や人手不足の中で、どのように進めていくのか。			

無所属（４０分）

発言 順位	9	議席 番号	1 6	議員名	松岡みゆき (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 10)		(1) 昨年の６月に「町田駅周辺開発推進計画」を策定したが、その実現に向けて、どのように進めていくのか、市長の考えをお聞かせください。			
(P. 11)		(2) 多摩都市モノレールの町田方面延伸は、東京都との連携を図り、事業性の検証を行い、開業までのプロセスを着実に進めるとあるが、モノレール開業までのプロセスについてお聞かせください。			
(P. 13)		(3) 温室効果ガス排出量の削減目標の引き上げや重点プロジェクトを追加するなど、「ゼロカーボンシティ」実現に向けた取り組みをより強力に推し進めるため、「第３次町田市環境マスタープラン」を一部改定することだが、近年、猛暑日が増加傾向にあるなど、地球温暖化の影響は深刻化している。こうした影響に対して、「第３次町田市環境マスタープラン」では、どのような施策を掲げ、どのように取り組んでいくのかお聞かせください。			
(P. 14)		(4) 地域における自助・共助の力が最大限に発揮され、まち全体の防災力が高められるよう、市として確実に情報を届けていくことが重要とあるが、市民一人ひとりが平時からの備えや非常時における適切な行動を取るために、市はどのような取り組みを行っているのかお聞かせください。			
(P. 15)		(5) 闇バイトを発端とする強盗事件や特殊詐欺が全国的に多発しており、市においても、地域の防犯対策が喫緊の課題とあるが、課題解決に向けた取り組みについてお聞かせください。			

発言 順位	9	議席 番号	1 6	議員名	松 岡 み ゆ き (代表質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 19)		(6) 全国初のオンライン行政手続検索サービス「A I ナビゲーター」を導入したとあるが、その反響と周知についてお聞かせください。			
(P. 19)		(7) 介護認定審査会について会議のオンライン化と、資料のペーパーレス化を進めるとあるが、どのように進めてきたのかお聞かせください。			
(P. 5、9、11、12)		(8) 町田市のまちづくりは“人が主役”とありますが、学校統合や2029年度のオープンを目指す芹ヶ谷公園の芸術の杜、野津田公園スポーツの森のスケートパーク等の整備について、市民と共に事業を進めていくべきと思うが、市長の考えをお聞かせください。			

諸派（１５分） ※他の諸派議員（秋田しづか議員）より譲り受けた５分含む

発言 順位	10	議席 番号	10	議員名	矢口まゆ (個人質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P.7～8)		施政方針において、全ての部署、あらゆる事業において、子ども視点のまち作りを一層推進していくとのことであるが、そのために必要な具体的な仕組みについてうかがう。 (1) 施政方針では９月からの第一子保育料無償化に向けて動向を注視し準備を進めるとのことであるが、第一子無償化を見据えた保育ニーズの想定量はいつ算出し、整備計画に反映するのか。また、保育ニーズがより高まる中、園庭の確保などはより難航すると考えられるが、園庭確保のためにどのような対応ができるか。			
第8号 予算概要説明書 (P.195)		(1) 保育の質の向上推進事業が拡充されるとのことであるが、ここには保育サービスの提供者の働ける環境に関する記載のみとなっている。利用者から不適切な保育及び教育に関して相談があった場合、子どもには事実関係の説明が難しく、事実確認が難しいことも予想される。そのような事実確認ができない場合に、保育幼稚園費の中で実際にどのような取り組みをするのか。			
(P.200)		(2) 学童保育の育成環境の改善とあるが、具体的に何を改善したいと考えているのか。また、学童をやめる子どもや、学童に来られなくなっている子どもたちへのヒアリングなど、子どもの視点から、どのような改善が必要かの検討は行われているか。			
(P.37)		(3) 学校給食の無償化後、食材費の改定はどのような流れで行われ、また改定の要不要の判断や改定額の判断はどのような情報を元に誰が決めていくことになるのか。			

諸派（１０分） ※他の諸派議員（中川幸太郎議員）より譲り受けた５分含む

発言 順位	1 1	議席 番号	3 2	議員名	熊 沢 あ や り (個人質疑)
議案番号等		要 旨			
施政方針 (P. 5、7)		(1) これからの都市づくりは、ワクワクする体験ができるエンターテインメントや心なごむ憩いの空間など、“みんなが楽しめるまち”がキーワードであり、人と人との交流し、みんなの夢をかなえていくことができる町をめざしていきたい。 子どもたちが健やかに成長し、主体的に行動できるようになるためには、子どもたち自身でやりたいことを見つけ、積極的にチャレンジすることの積み重ねが大事とあるが、想定しているものはあるのか。			
第 8 号 予算概要説明書 (P. 34) 子どもクラブ整備事業		(1) 金井・薬師子どもクラブについて			